

1. 令和7年（2025年）8月19日午前10時

豊中市教育委員会会議を豊中市庄内コラボセンター多目的室に招集する。

2. 本日の出席委員等

教	育	長	岩	元	義	継
教育長職務代理者			山	野	佳	世子
委		員	赤	尾	勝	己
委		員	松	本	裕	美
委		員	堀	田	博	史
委		員	黒	田	久	美子

3. 本日の議事日程

第1	議事録署名委員の指名について
第2	前回議事録の承認について
第3	教育長等の報告について
第4（報告第27号）	教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の 点検及び評価等について
第5（報告第28号）	令和7年度（2025年度）豊中市一般会計補正予算見 積要求について
第6（報告第29号）	地方自治法第180条の2の規定に基づく事務の委任に 係る協議の申入れに対する同意について

4. 本日の出席事務局職員

事務局 長	森 山	幸 雄
教育政策 監	中 尾	栄 一
理 事	堤	昌 子
次長兼教育総務課 長	田 上	淳 也
次長兼社会教育課 長	北 村	宣 雄
次長兼学校給食課 長	勝 井	隆 文
次 長	花 山	司
教育総務課 主 幹	尾 崎	誠 一
教育総務課 長 補 佐	西 岡	良 和
教育総務課 長 補 佐	大 森	紀 子
学 務 保 健 課 長	中 積	崇
学校施設管理課 長	桑 田	篤 志
読 書 振 興 課 長	西 口	光 夫
教職員課主幹兼課長補佐	大 堂	晃 嗣
豊中市教育センター所長	松 野	恵 子
学 校 教 育 課 長	小 渡	豊
学 校 教 育 課 主 幹	佐 加	康 彦
児 童 生 徒 課 長	込 山	隆 之
児 童 生 徒 課 主 幹	赤 松	芳 樹
学び育ち支援課 長	小 林	利 男
学び育ち支援課主幹兼課長補佐	津 田	晋
中 央 公 民 館 長	本 田	光 直

5. 本日の書記

教育総務課事務職員	塩 塚	明 良
教育総務課事務職員	吉 村	勝 也

— 議 事 —

岩元教育長

ただいまから教育委員会会議を開催いたします。

まず、本日の会議の進行について、委員の皆様にお諮りします。

会議時間の短縮のため、本日の会議の進行については、議事日程の朗読や議案等の朗読は省略したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

岩元教育長

それでは、本日の会議の進行につきましては、議事日程の朗読や議案の朗読は省略させていただきます。

本日の会議の成立要件をご報告ください。

西岡書記

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、教育長及び在任委員の過半数が出席されていますので、本日の会議は有効に成立していることを報告いたします。

岩元教育長

本日の議事日程については、議案書の1ページに記載のとおりです。

堀田委員

動議を提出いたします。

日程第5及び日程第6の2案件につきましては、市において調整・検討を要する意思形成過程の案件であることから、秘密会で審議することの動議を提出いたします。

岩元教育長

ただいま堀田委員より、日程第5及び日程第6の2案件について、秘密会で審議することの動議が提出されましたが、この件についてご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

岩元教育長

ご異議ございませんので、日程第５及び日程第６の２案件について秘密会で審議することを決定いたします。

それでは、秘密会に属する案件に関するものを除き、議案書等を閲覧用として傍聴人に配付してください。

(事務局より配付)

岩元教育長

日程第１・議事録署名委員の指名につきましては、今回は堀田委員と松本委員にお願いいたします。

日程第２・前回議事録の承認につきましては、既に会議録を委員の皆様方に配付しております。また、署名委員のご署名をいただいておりますので、原案のとおり承認することにご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

岩元教育長

ご異議ございませんので、前回議事録の承認につきましては、原案のとおり承認することにいたします。

続きまして、日程第３・「教育長等の報告について」を議題といたします。

まず、私から第５５回豊中市人権教育夏季研究会について報告いたします。

７月３０日に、豊中市人権教育夏季研究協議会主催、教育委員会後援による「第５５回豊中市人権教育夏季研究会」が、大阪大学豊中キャンパス及び人権平和センター豊中において開催されました。

午前の全体会記念公演では、一般社団法人、山口県人権啓発センター川口泰司さんによる公演があり、「ネット人権侵害と部落差別の現実～これからの人権部落問題学習～」をテーマに、ネット差別の現実や人権研修・部落問題学習において大切にすべき観点等について語られました。

午後は、テーマごとに４つの分科会に分かれ、実践報告を基に論議を深めるとともに、学校教育課が担当する特別分科会においては、「知る・考える・伝える～豊中空襲について学ぶ～」をテーマに、第１部では竹林久栄さんの講演、第２部では人権平和センターの展示室の見学を実施しました。

全体会で３９１名、分科会３７０名と多くの教職員等の参加のもと、本市こども園や学校園における人権教育をより一層深めるための出会いと学びの場となりました。

森山事務局長

私から、夏季休業中の学校プール開放事業の参加児童数について報告をいたします。

今年度、前期及び後期日程分を合わせますと合計１１，７０５人になっており、前年度の参加児童数の１１，６９０人と比べ、ほぼ横ばいでした。

未実施校が、昨年度の２校から３校に増えていることから、１校当たりの参加率は微増となっております。

なお、暑さ指数による中止が４コマ、機械の故障による中止が４コマあり、全体での実施率は９７．７％となりました。

岩元教育長

ただいまの報告について、ご質問、ご意見等はございますでしょうか。

(ありませんの声あり)

岩元教育長

それでは、ご質問等ないようですので、日程第３・「教育長等の報告について」を終了することにいたします。

続きまして日程第４・議案第２７号・「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について」を議題といたします。内容の説明をお願いします。

田上次長

議案第２７号・「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等」につきまして、内容のご説明を申し上げます。

議案書の２ページから１００ページまでをご覧ください。

本件は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第２６条第１項の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表するために提案するものでございます。

まず、議案書の５ページをご覧ください。点検及び評価の概要として、「背景」、「評価の目的」を記載しております。

次の６ページ及び７ページには、「報告書の読み方」を記載しております。

議案書の８ページ及び９ページには令和６年度に行った主な取組みを記載しており、１０ページ及び１１ページには評価の結果一覧を記載しております。

なお、ページの下の評価集計結果には今回と前回の結果を記載しております。評価項目数１８施策のうち、今回、Ａ評価は６項目、Ｂ＋は４項目、Ｂは７項目、Ｃ＋は１項目、Ｃ及びＤはともにゼロという結果でございます。

１２ページから８５ページまでは、施策ごとに評価や取組みとその状況を記載しております。

８６ページから８８ページまでは教育委員会の活動状況を記載しており、８９ページには審議会等一覧を記載しております。

議案書の９０ページ以降には、学識経験者の知見の活用としまして、豊中市教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価委員会の「委員名簿」、「審議経過」、「諮問」及び「答申」を記載しております。

同委員会において３回にわたってご審議いただき、８月６日に宮村委員長から岩元教育長へ答申されたものでございます。

答申の内容については、９４ページ及び９５ページに記載しております。

まず、１．評価結果については、第２期豊中市教育振興計画に基づき、毎年度策定している教育行政方針に掲げた指標・目標の達成状況、成果と今後、取組みの状況等を各評価単位の設定ごとに慎重に検証し、当委員会としての意見を整理した。今後、評価の在り方等の検討を要するが、令和７年度（２０２５年度）の点検及び評価については、妥当であるとする。

次の、２．その他点検及び評価に関する事項については、その他点検及び評価に関する事項については、次のとおりである。

報告書全体の記述に関して、アウトプットとして記載した実績値に対して、アウトカムを見据えた成果としてどのように捉えているのかといった分析を具体的に記述すべきと考える。併せて、「教育行政方針に掲げた取組み」で記述した事項については、点検及び評価における「状況」にて、その対応関係が分かるように全て言及するほうが望ましい。

報告書の指標に関して、施策を適切に評価するためにも、達成状況の把握が可能な定量的もしくは定性的な指標を設定し、そのあるべき目標値の検討をすべきと考える。「成果」や「今後」の記述に関して、それらの考え方について確認したうえで、

いくつかの視点を踏まえて追記するように意見した。例としては、幼児教育と小学校教育の円滑な接続によって、この時期の教育を充実させる架け橋期教育や非認知能力の育成、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進、社会教育主事の活用など、それらの意見を反映した各記述については、概ね妥当と考える。

以上、今後も引き続き、当委員会の継続的な点検及び評価が、教育行政の施策等に反映されるとともに、施策に対する効果がより明確に分かるような方法を検討されたいとの答申をいただきました。

以上、ご審議のうえ、ご承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

岩元教育長

点検評価は年度ごとに行っておりますが、定期的に外部の目でチェックを行っていただくことが非常に重要であると思っております。「A」や「B」等で評価結果を記載しておりますが、一つでも施策の状況が推進できるよう、より高い評価をめざして、それぞれ頑張っていきたいと考えております。また、評価するための物差しというか、指標の設定の仕方が非常に難しいと考えています。長らく議論されてきたことではありますが、今回評価方法についてご指摘いただいておりますし、可能な限り客観的な指標を設定すべきという意見のとおりであると思しますので、引き続きその部分については、検討・検証を進めていきたいと思っております。

ただいまの説明について、ご質問、ご意見等はございますでしょうか。

(ありませんの声あり)

岩元教育長

それでは、特にないようですので、日程第4・議案第27号・「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について」原案どおり決定することに、ご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

岩元教育長

ご異議ございませんので、議案第27号・「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について」、原案のとおり決定することにいたします。

以上で、公開の会議は終わります。傍聴人の方は、ご退席をお願いいたします。

(傍聴人 退席)